

◎第10回シニア講座

10月12日(土)に、第10回シニア講座「アロマで心身をリフレッシュ」が、アロマセラピーインストラクターの伊勢谷英子さんを講師に開かれました。女性を中心に多くの参加者で、盛会でした。

アロマによるリラクゼーションのみでなく、アルツハイマーの予防にもなるとのことで、皆さんの興味を引いておりました。

その後、「実際にアロマを購入して、就寝時に使い、よく眠れるようになりました」などの声が受講者から寄せられています。



◎おあしす主催のシンポジウムに参加

10月27日に、市民活動サポートセンター「おあしす」主催のシンポジウム「活動のあゆみとこれから」に参加して、当会の活動について紹介してきました。

NPO あおいはる代表の鶴さんと紙芝居屋のbenbenさんも登壇して、それぞれの活動の思いを語りました。

40名近い参加者がいて、講演後の交流会でもにぎやかに情報交換が行われました。ここで、一人の参加者から、当会への入会希望者が出ております。



◎シニア&キッズの茶会

10月27日に、第一回目の「シニア&キッズの茶会」を開催しました。参加者集めに苦労しましたが、何とか開催できました。

表千家の西澤さんとお弟子さんに、茶道の基本を指導していただきました。

狙いは、祖父母と孫の二世代の関係を深める機会を作ることです。

しかし、その後の協議でこのイベントはしばらく休止することにしました。シニア講座と並行で進めるには、エネルギーが不足していることなどが理由です。



◎第11回シニア講座



11月9日(土)に、第11回シニア講座「災害ボランティアの体験と救急救命法」が、災害ボランティアの星野玄



三さんを講師に迎えて、開かれました。

東日本大震災以降に起きた大災害の現場に駆けつけて、ボランティア活動を行ってきた体験から、日ごろから災害に備える事項などを紹介しました。最後にAEDの取り扱いを易しく説明してくれました。

◎ランチ会

11月9日に、久しぶりにサイゼリヤ栄町店で会員によるランチ会を開きました。しかし、残念な

がら、参加者は少なかったのですが、新会員の前野さんの紹介などで、楽しい時間を過ごせました。これから戦力となって、活躍していただきたいです。



◎シニア講座のYouTube

シニア講座の当日に都合が悪くて受講できなかった方を対象に、講座の様子をYouTubeで配信しています。



(<https://www.youtube.com/@2-zz6bj>)

これまでに、第十二回までをアップしておりますが、多くの方に視聴されているようです。

12月31日現在で視聴回数のベストスリーは以下の通りです。

第一位 416 回視聴：第四回「80代を生き生きと過ごすために」(橋本美代子さん)

第二位 225 回視聴：第十回「アロマで心身をリフレッシュ」(伊勢谷英子さん)

第三位 214 回視聴：第三回「吉川市の歴史について」(染谷宗壺さん)

全体では 1,721 回視聴されています。

◎シニア講座の皆勤賞

シニア講座は 2023 年 12 月から始めて、先月でまる一年が過ぎました。8 月の夏休みを除いて、計 11 回の講座を休みなく受講してくれた五十嵐さんに、感謝の気持ちを込めて、記念品を贈呈しました。



新たにスタートしますが、来年は何人の方がこの皆勤賞を得ることができるのか？楽しみです。

◎第 12 回シニア講座

12月14日に、初めて外国出身者を講師に招いてシニア講座を開きました。ポーランド出身のハンナさんと娘のオーラさんを講師に、テーマは「私のふるさとポーランド」でした。

多くの方の受講者を前に、ポーランドの国情、悲しい歴史、多くの見所や料理などを紹介してもらいました。



◎熊本レポート

「TSMC 第2工場の・・・」新春の着工を待たず熊本レポートは最終回となりました。

この間に全国ニュースで報道されたのは「熊本ローカルの好景気」と「第1工場周辺の交通渋滞」でしょうか？ 熊本に住んでいる筆者は、どちらも実感が無く特に交通渋滞は裏道抜け道を知る地元市民はほぼ関係無し。ただしガソリン価格上昇が財布のひもを締め、景気が良いのは工場関係者のみでしょうね。その中で唯一のトピックスは、熊本県民が約束の日と知る『カントリーゴールド』の5年ぶりの再開です！かつて「加山雄三ショウ」に出演した 88 歳米寿のカントリーミュージシャン永谷チャーリーさんが毎年 10 月第 3



日曜日に開催した日本一の野外コンサートです。数万人規模の観客が芝に寝そべりカントリーミュージックを聴き 踊り好きはステージ前でカ

ントリーダンスを楽しみ、一日を陽の下で過ごします。もちろん私も行って参りました、来年からは年中行事に加わるでしょう。（松田）

◎会員紹介

【前野美幸さん】

東京の北区出身です。結婚後、転勤族が続き13回の転居をし、この吉川市で落ち着きたいと思っています。パソコンスクール、パン教室の講師などを経験してきました。こちらの講座を受講した時に、皆さんがきびきびと、はつらつと動かれていて、興味を持ちました。私は特別秀でた事はないのですが、何かお役に立てる事はないかと、参加させて頂く事にしました。色々教えて頂き、素敵なお縁があればと思っています。小さい物を見る事、作る事が好きです。幼い頃はプラモデルを作っていました。今は、樹脂粘土でミニチュアを作り、サークルの主宰をしています。声を出す事も好きなので、朗読サークルにも所属しています。宜しくお願いします。



人間みんな、老と共にHが出てきます。視力、聴力、知的身体的Hなど色々です。生まれつき或いは若い時からHがあるからと、引っ込み思案になりがちです。

『シニア3丁目(80代)』に向かって、相互扶助の思考で、Hのある方々と色々な交流を発想し、深めたいものです。その点で、『広報よしかわ12月号』、大いに参考になります。

○会員情報

正会員【10名】：渡辺次雄(副代表)、須藤春美(会計)、浅野英世(代表)、松田隆司、原田幸恵、渡辺雅子、鈴木幸夫、長谷川肇、勝木公雄、前野美幸

賛助会員【1社、7名】

団体・法人：(有)木工房シン(関)

個人：井橋定生(茨城)、加藤勝義(東京)、佐藤克也(茨城)、高口恵子(熊本)、仲間昇(栃木)、浅野美智代(美南)、小枝明弘(美南)

◎賛助会員から一言

【高橋紘生さん(木工房シン会長)】

障害のある人、もっと前に!!

私、81才。吉川市内で46年前より家具工房を営んでおり、現在は長男が継承。私は10才より右下肢不自由、四級の障害者手帳を持っています。障害(以下Hと略す)



のための支援は色々です。私を含めHのある人は、積極的に色々な事に参加し役立ちたい、意義のある催物等に参加したいものです。しかし、Hがあることで、後ろ向きに控えめになっているかもしれません。恩恵を受けることに感謝こそすれ、遠慮がちになりすぎる傾向があるように思います。

シニア二丁目事務局(浅野)

☎ 080 3691 0576

✉ senior2chome@gmail.com

URL <https://newyoshikawa.com>



(2024年12月31日)